被　服　見　積　仕　様　書

次に掲げる物件について、　**2026年11月24日(火)**　までに見積書を資産活用課へ提出してください。

見積書提出用メールアドレス【chotatu@city.fukuyama.hiroshima.jp】

なお、見積書は番号ごとに分けてください。

見積書は所定の様式で提出をお願いします。
見積金額は契約希望金額から消費税相当額を除いた額を記載してください。見積り合わせの結果については書面又は福山市ホームページにより公表しますので、落札された場合は、**公表の日から原則5日以内に発注書を受領（契約締結）**してください。
見積書を提出された場合は、福山市契約規則第3条に基づき、請書をもって契約書に代えること、又は第4条に基づき、見積書をもって契約書に代えることに同意していただいたものとします。
なお、契約の履行については、地方自治法施行令、福山市契約規則及び福山市物品調達契約約款の定めるところとします。

※何番の見積書であるかを必ず見積書内に記載してください。 手書き可。 例）⑤　例）No.5　例）番号：5

番号	要求課	負担行為番号	品名	品質規格その他	納品方法	数量呼称	納品場所	希望納期
1	（消防）総務課	71516 71517	アポロキャップ	仕様書のとおり	搬入	13個	（消防）総務課	2027年3月31日
2	（消防）総務課	71367 71368	消防吏員夏服上衣	仕様書のとおり	搬入	26着	（消防）総務課	2027年3月31日
			消防吏員夏服ズボン	仕様書のとおり	搬入	26着	（消防）総務課	2027年3月31日
3	（消防）総務課	71364 71365	消防吏員冬服上衣	仕様書のとおり	搬入	13着	（消防）総務課	2027年3月31日
			消防吏員冬服ズボン	仕様書のとおり	搬入	13着	（消防）総務課	2027年3月31日
4	（消防）総務課	71510 71511	消防吏員防寒衣	仕様書のとおり	搬入	13着	（消防）総務課	2027年3月31日

**　　の見積書は、福山地区消防組合用の様式を使用してください。**

2026年度（令和8年度）

No. 1　アポロキャップ仕様書

福山地区消防組合消防局

アポロキャップ仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局（以下「消防局」という。）が発注するアポロキャップについて定める。

1　総則

(1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。

(2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、協議のうえ、施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。

なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。

(3) 量産にかかる前に製作見本を消防局に提出して承認を得ること。

(4) 製品完成の際は、消防局の検査を受け、手直しの必要がある場合は、協議のうえ日時を定め、その日時までにこれを完了すること。

なお、消防局の課員が製作中に検査を行う場合がある。

(5) 製品は1個ごとにサイズが容易に確認できるようにすることとする。

(6) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。

(7) 納入場所・納入方法　消防局総務課・搬入

(8) 納入期限　2027年（令和9年）3月31日（水）

(9) 数　量　13個

(10) 採寸については、2027年（令和9年）1月16日（土）午前中に消防局にて実施する。落札業者が採寸を行うこと。

2　規定材料

(1) 表生地

次表のとおり又は同等品以上とする。

項　目		規　格　1	規　格　2
生地	メーカー	帝人株式会社	東レ株式会社
	品　名	エスタミド Ⓡ ツイル	東レテトロンソフトツイル（制電性織物）
	品　番	R9923H	＃HY－58500
	色　番	PB1（アラミドは原液着色）	ロイヤルブルー
混紡率		メタ型アラミド　75% パラ型アラミド　5% ポリエステル　20%	ポリエステル　80% 綿　20%
密　度（1インチ間）		タテ　112本以上 ヨコ　60本以上	タテ　110本以上 ヨコ　67本以上

(2) 裏生地

黒トリコット

(3) ビン皮

テトロン（表生地と同系色）

(4) 庇

表及び裏面とも（1）に定める表生地と同じ三本縫いとし、内部に2mmのソフト芯を入れること。形状については見本品と同様とする。

(5) その他

使用素材（表生地）の見本、表生地の原反メーカーの品質証明書並びに出荷引受証明書を、2026年（令和8年）11月24日（火）までに消防局総務課に提出し承認を得ること。

3 縫製条件

(1) 野球帽型式（かまぼこ型）とする。（芯地ポリホーム湾曲18mm）

(2) 表・裏6枚はぎとし、ハトメはプラスチック製（YKK10mm）で後4枚に入れる。

(3) 裏面は縫い代始末テープをつけ、2条の飾りミシンをかけること。

(4) 庇は曲がり芯を使用し、裏面は表生地と同じとする。

(5) 前部、庇、及び後部の刺繍は参考写真及びの別図のデザインとし、担当者の承認を得ること。

(6) 後部に表生地と同系色のスライド式アジャスター（YKK製）を取り付けること。

(7) メッシュの前立てに別図の片布を縫い付けること。

(8) 糸くず、汚れ等のないこと。

4 別図1 片布

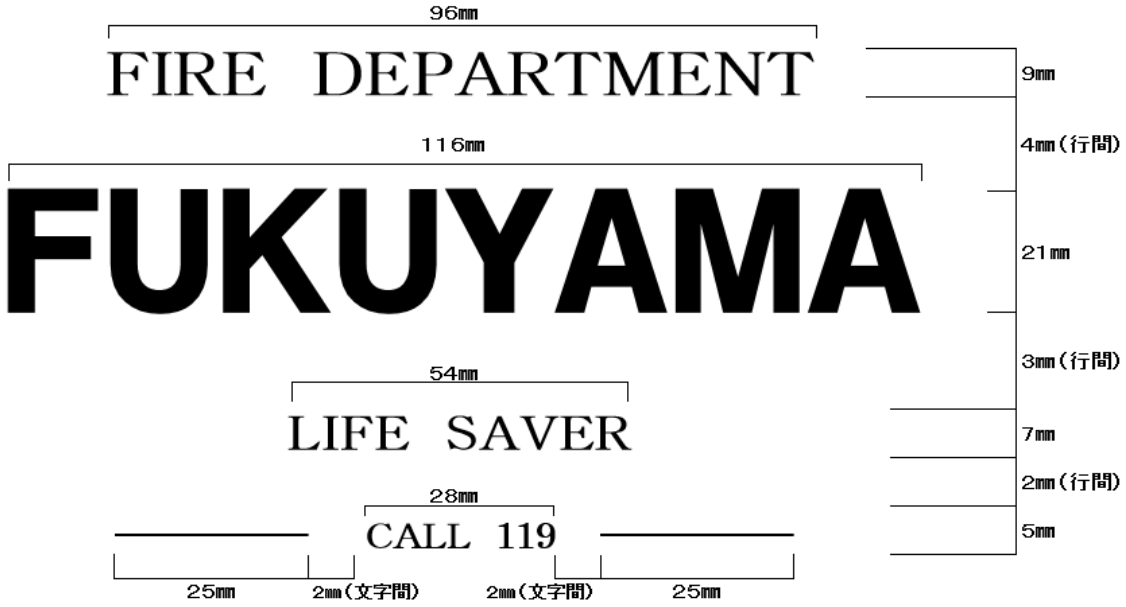
← 7．0ｃｍ →

福　山　消　防		↑
所　属		
氏　名		5．0ｃｍ
血液型		
調整年月	年　月製	
納入業者		↓

５ 別図２ 刺繍詳細



前部刺繍デザイン



前部刺繍寸法



後部刺繍デザイン



後部刺繍寸法

7　参考写真



全体写真



正面写真



横写真



後部写真

2026年度（令和8年度）

No. 2　消防吏員夏服仕様書

福山地区消防組合消防局

消防吏員夏服（上衣・ズボン）仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局（以下「消防局」という。）が発注する消防吏員夏服（上衣・ズボン）について定める。

なお、仕様については、消防吏員服制基準（昭和４２年２月３日消防庁告示第１号）に定めるもののほか次によるものとすること。

１　総則

(1) 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。

(2) 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、協議のうえ、施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。
なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。

(3) 使用素材（表生地）の見本、表生地の原反メーカーの品質証明書並びに出荷引受証明書を、２０２６年（令和8年）１１月２４日（火）までに消防局総務課に提出し承認を得ること。

(4) 製品完成の際は、消防局の検査を受け、手直しの必要がある場合は、協議のうえ日時を定め、その日時までにこれを完了すること。なお、消防局課員が製作中に検査を行う場合がある。

(5) 製品は、１着ごとに良質な袋に入れ、氏名・サイズ等が容易に確認できるようにすること。

(6) 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。

(7) 採寸は、着せ付け採寸とすること。

(8) 納入場所・納入方法　消防局総務課　・　搬入

(9) 納入期限　２０２７年（令和9年）3月31日（水）

(10) 数　　量　上衣　２６着
ズボン　２６着
※男女の別については、契約後に消防局から連絡する。

(11) 採寸については、２０２７年（令和9年）１月１６日（土）午前中に消防局にて実施する。落札業者が採寸を行うこと

２　上衣型式

カッター衿型肩章付、前立て額付、半袖及び長袖、左右胸ポケットフラップ付、袖口３ツ折り式

3　上衣使用材料

区　分	仕　　様	用　　途
表　　地	別　表1	前後身頃、背ヨーク、 羽根衿、台衿、肩章、 袖、ポケット、フラップ
羽根衿芯	ポリエステル　プレス芯（ルミラー入）	羽根衿
台　衿　芯 芯　　地	ポリエステル　65% 綿　　35%	台衿、上前立、肩章、 フラップ
釦	ポリエステル釦　15mm×11ヶ	肩章・フラップ、台衿前立て、 カフス（長袖）
マジックテープ	YKK　クイックロン　指定サイズ	エンブレム台　左袖
衿　　吊	指定の物	台衿中央部
片　　布	指定の物	上前ポケット裏
サイズネーム	指定の物	台衿付け部
品質表示	指定の物	片布下部
縫　　糸	ポリエステル　100%スパン糸 60番手	

4　上衣条件等

(1) 針数

3㎝間で地縫は13針（標準）、飾りは7針（標準）、オーバーロックは9針（標準）とすること。

(2) 穴かがり

ネムリ穴とすること。

(3) 釦付

機械付け又は手付けとし、手付けは2本の糸を1個の穴に3～4回通し、根巻は3回以上とすること。

(4) 縫製

糸調子は、上下ともツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫糸は、ポリエステル糸を使用のこと。

5 上衣縫製

区 分	要 領
前 身 頃	裾部はラウンドカットとし、3ツ巻き縫いとする。左右にフラップ付きポケットを縫着し、下前身頃フラップ上部に階級章取り付け用の台を縫着すること。
背 ヨ ー ク	2枚ヨーク仕立て、はさみ縫いとし、6㎜ステッチを掛け、巾は中央で8㎝とすること。
後 身 頃	ヨーク下中央にヒダ約3．5㎝の表ボックスプリーツを設け、裾部はラウンドカットとし3ツ巻き縫いとすること。
羽 根 衿 台 衿	指定の芯地を使用し、羽根衿巾は中央で4．5㎝（台衿巾3．8㎝）衿先で8．5㎝、羽根衿ステッチは5㎜とすること。台衿には、15㎜の釦1個を縫着すること。
肩 章	指定の芯地を使用し、巾は付根で5㎝とし、クロスステッチを掛け、端を袖付け時に縫い込み、先部は巾4㎝とし台衿付け根部位置とすること。 周囲に5㎜ステッチを掛け、先部には釦止め用のネムリ穴を開けること。
袖	1枚袖で、半袖は袖口を2．5㎝の3ツ折り始末とすること。長袖はカフス付きでカフス幅6㎝ とし、開きは11㎝ とする。
前 立 て （ 額 付 ）	指定の芯地を使用し、上前部は巾3．8㎝として左右5㎜ステッチを掛け、釦穴を5箇所とし、下前部は巾2．5㎝の3ツ折りとし、台衿より裾までステッチを掛け、15㎜の釦を5個縫着すること。
胸ポケット	胸ポケットは左右2ヶでフラップ付とし、左右フラップには、指定の芯地を使用し、釦止め用のネムリ穴をあけること。上前フラップには2．5㎝のペン差し口を作り、フラップ巾中央部で高さ6．5㎝（端部で高さ4．5㎝）横巾14．0㎝とし、ステッチは付け部6㎜、周囲5㎜とすること。胸ポケットは横巾13㎝、深さ14．5㎝で中心にヒダ奥1．5㎝のボックスプリーツを設け、上部に15㎜釦を左右各1個縫着すること。ステッチは中央、周囲共2㎜とすること。
エンブレム 台 座	左袖山の所定位置にマジックテープの台座を縫着すること。 なお、形状及び寸法については福山消防仕様とする。
肩 縫	片倒し、はさみ縫いとすること。
脇 縫	本縫いし、更にオーバーロックを掛けて片倒しとすること。 （インターロック可）
袖 縫	脇縫いと続けて本縫いし、更にオーバーロックを掛けて片倒しとすること。 （インターロックミシン可）
袖 付 縫	本縫いし、更にオーバーロックを掛けて片倒しとすること。 （インターロック可）
片 布 品 質 表 示	所定の片布を上前胸ポケット裏面中央に縫着し、その下に品質表示をはさみ縫いすること。

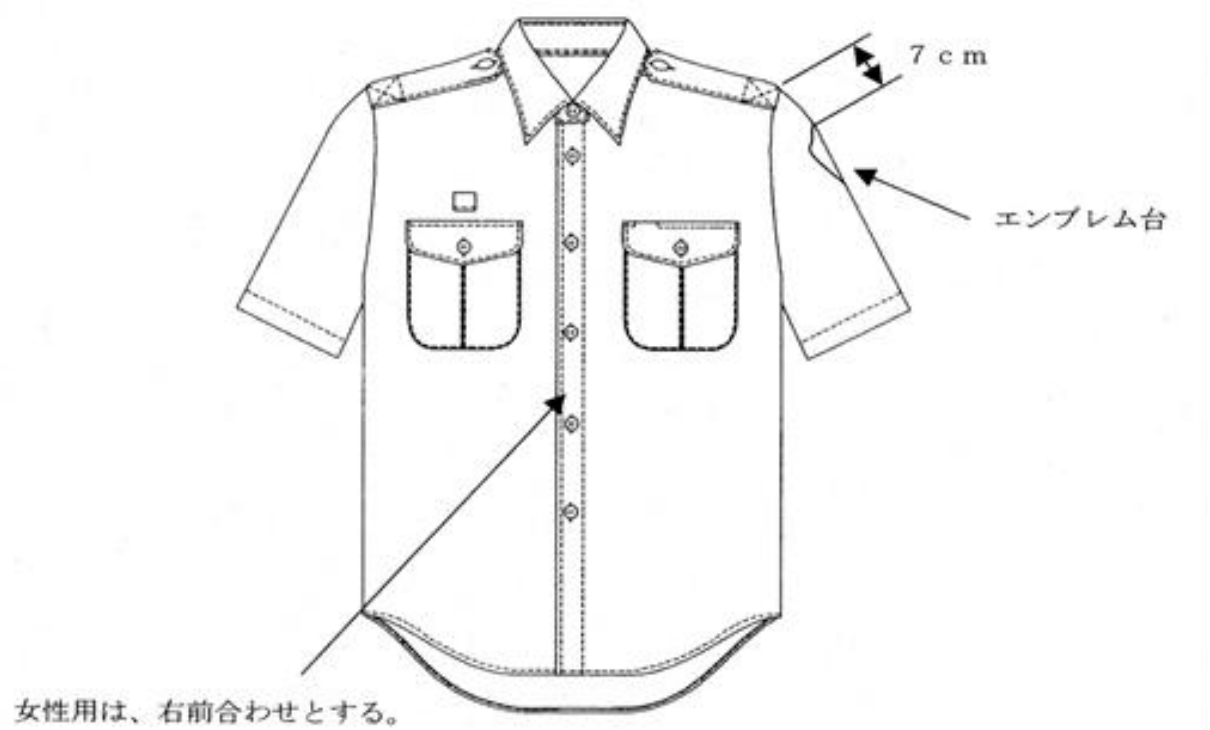
衿吊り サイズネーム	台衿付け中央部の下縁に、はさみ縫いすること。
階級章台	下前身頃フラップ付根の中央部1㎝上に、タテ2．5㎝ヨコ2．7㎝の階級章取り付け用共生地テープを縫着すること。
穴かがり	機械穴、ネムリとすること。

※女性仕様については、前打ち合わせを男性とは逆（右前）とすること。

6 上衣生地規格（別表1）

項目	規格	
混紡率	毛 再生ポリエステル	30%（±5%） 70%（±5%）
見掛番手	タテ 2／60 ヨコ 167dtex	JIS L 1096
組織	1／1平織	JIS L 1096
密度	タテ 240本以上280本以下／10㎝ ヨコ 215本以上250本以下／10㎝	JIS L 1096
質量	125以上145以下g／㎡	JIS L 1096
引張強さ	タテ 590N 以上 ヨコ 510N 以上	JIS L 1096 ﾗﾍﾞﾙﾄﾞｽﾄﾘｯﾌﾟ法
寸法変化率	タテ、ヨコ共 1．0%以下	JIS L 1096 C 法
染色堅牢度	耐光 4級以上 洗濯 4級以上 汗 4級以上 摩擦 4級以上	JIS L 0842 JIS L 0844 A－2号 JIS L 0848 A 法 JIS L 0849 Ⅱ形
摩擦強さ （マーチンデール）	30000回以上	JIS L 1096 E 法
ピリング	4級以上	JIS L 1076 A 法
色相 色相（H） 明度（V） 彩度（C）	広島県下消防指定色 7．5B 7．1 2．1	JIS Z 8721 （財）日本化学繊維検査協会の日立カラー アナライザーC－2000Sを使用すること 登録№. CK-6183
色差（ΔE）	0．5以内	JIS Z 8730

7 上衣概要図





8 ズボン型式

長ズボン、ワンタック、両脇ポケット、右尻雨蓋付ポケット付き、袖口シングル

9 ズボン使用材料

区　分	仕　様	用　途
表　地	別 表2	前身頃、後身頃、前立て 天狗、ポケット口＆向当て フラップ、ループ
マーベルト 袋　地	ポリエステル　65% 綿　35% ズボン表生地と同色系	ウエスト裏、ポケット袋、棒シック
ウエスト芯	マーベルト代用	ウエスト
パーツ芯	不織布芯　ポリエステル100%	ポケット口、雨蓋、前立て、持ち出し
釦	セシール1　15mm径	後ポケット
ファスナー	YKK　3Yミトラ	前立て
前　かん	ファイン　15mm径	前止め
片　布	指定の物	左脇ポケット部身頃裏
サイズネーム	指定の物	左ポケット上部縫い目
品質表示	指定の物	片布下部
縫　糸	ポリエステル　100%スパン糸 50番手	

10 ズボン条件等

(1) 針数

3cm間で地縫は13針（標準）、飾りは13針（標準）、オーバーロックは9針（標準）とすること。

(2) 縫い代

脇縫いは、0．8cm標準、内股縫いは0．8cm標準とすること。

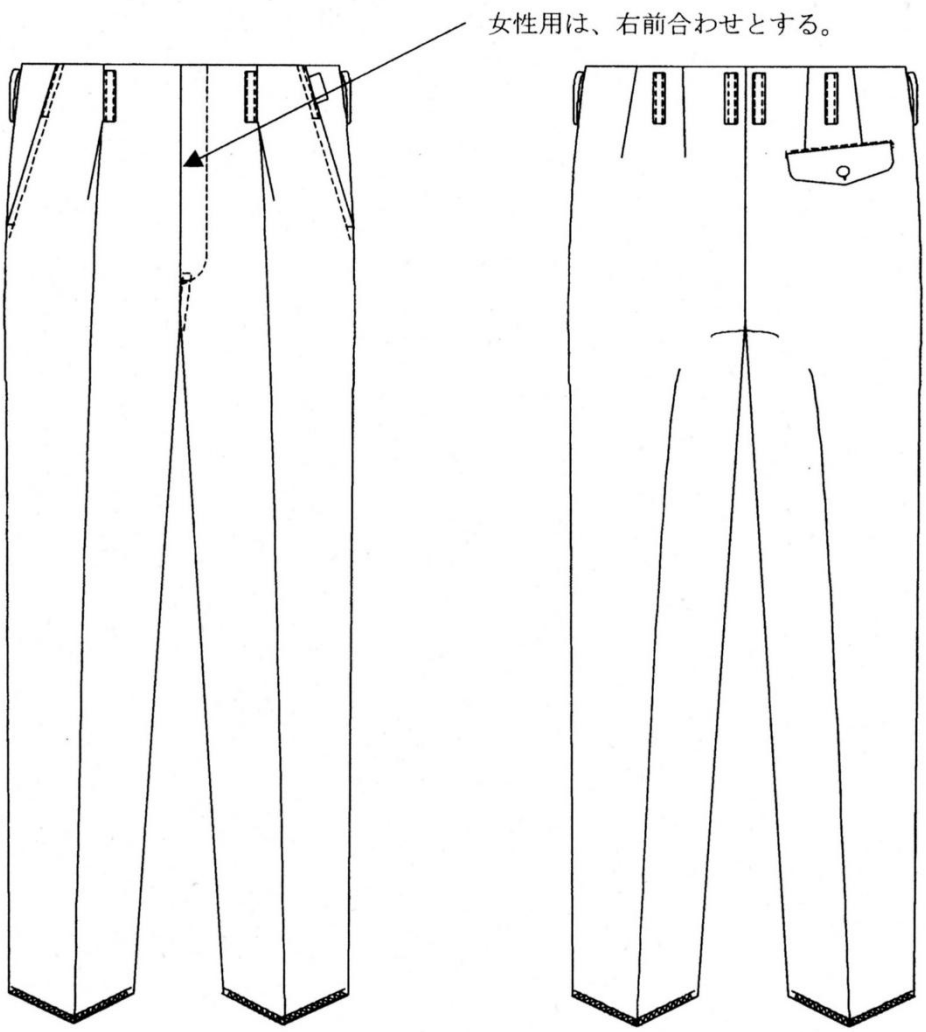
11　ズボン縫製

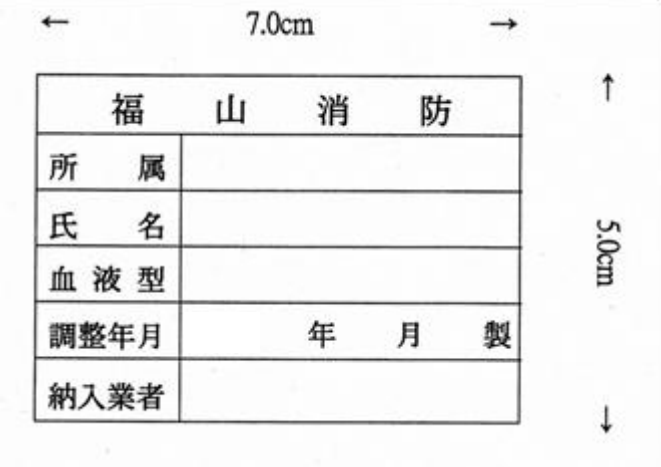
区　分	要　　領
ウ エ ス ト 部	ウエストベルトは無しとし、裏はマーベルトとし、帯付き仕様とすること。
ル　ー　ク	ループ上端位置はウエスト上端下０．５cmに合わせ、巾０．８cm、長さ5cmで8本付けとし、上部・下部ともたこ付けし、3度縫い返し針で両脇は必ず直接身頃に通すようにすること。
前　身　頃	左右に各１本のタックを採り、脇側に倒す。
脇 ポ ケ ッ ト	脇ポケットは左右各１個で指定の芯地を貼り、斜めポケットとすること。ウエスト上端から５．５cm下までは6㎜巾のダブルステッチとし機械閂で止め、ポケット口布は１５cmとし7㎜巾のステッチを掛け下端を機械閂で止めること。 ポケットの深さはポケット口下端から１５cmとし、右側ポケット内にウオッチポケット1個をつけること。
右尻ポケット	口巾１４cmで指定の芯地を貼り、1cmの片玉縁ポケットし、ポケット口には中央巾５．５cmの指定の芯地を貼った山型の雨蓋をはさみ縫いし１５㎜径の釦止めとすること。 ポケットの深さはポケット口上端から１７cmとすること。
脇縫い・尻縫	縫い代はオーバーロックの割縫いとし尻ぐり、内股はミシン2度縫いとし、特に尻ぐりは糸切れを防ぐため伸ばして地縫いすること。
棒　シ ッ ク	袋地を使用し、尻縫い目にミシン目が表に出るように長さ１４．５cm、巾2cmのシック布を縫着すること。
袖　　口	オーバーロックのフリー仕上げとし個人ごとの寸法で作成すること。
片　　布 品 質 表 示 サイズネーム	指定の片布を左脇ポケット裏部に逢着し、左下に品質表示をはさみ縫いをし、サイズネームは左脇ポケット口上部のウエスト下1cmの位置にはさみ縫いすること。

12　ズボン生地規格（別表2）

項　目	規　　格	
混　紡　率	毛 再生ポリエステル	30%（±5%） 70%（±5%）
見　掛　番　手	タテ　2／52 ヨコ　167dtex×2	JIS　L　1096
組　織	1／1平織	JIS　L　1096
密　度	タテ　230本以上265本以下／10cm ヨコ　180本以上205本以下／10cm	JIS　L　1096
質　量	170以上195以下g／㎡	JIS　L　1096
引　張　強　さ	タテ　600N 以上 ヨコ　800N 以上	JIS　L　1096 ﾗﾍﾞﾙﾄﾞｽﾄﾘｯﾌﾟ法
寸　法　変　化　率	タテ、ヨコ共　2．0%以下	JIS　L　1096　C 法
染　色　堅　牢　度	耐光　4級以上 洗濯　4級以上 汗　4級以上 摩擦　4級以上	JIS　L　0842 JIS　L　0844　A－2号 JIS　L　0848　A 法 JIS　L　0849　Ⅱ形
摩　擦　強　さ (マーチンデール)	30000回以上	JIS　L　1096　E 法
ピ　リ　ン　グ	4級以上	JIS　L　1076　A 法
色　相 色相（H） 明度（V） 彩度（C）	広島県下消防指定色　　JIS　Z　8721 1．2PB　（財）日本化学繊維検査協会の日立カラー 2．6　アナライザーC－2000Sを使用すること。 3．7　登録№. CK-8685	
色　差　（　△Ｅ　）	0．5以内	JIS　Z　8730

１３ ズボン概要図及び片布





14 サイズ表

男性上衣　　（出来上がり寸法　単位:cm）

サイズ	上衣丈	胸囲	肩巾	袖丈(半袖)	袖丈(長	首廻り
WS	74	92	41	23	51	35
ASS	76	96	42	24	52	35
AS	78	100	43	26	53	37
AM	80	105	44	27	55	38
AL	82	110	46	27	57	39
ALL	84	115	48	28	59	40
A3L	86	120	49	29	63	42
BS	80	110	45	27	52	38
BM	82	115	47	28	54	40
BL	84	120	49	28	56	42
BLL	84	125	51	28	56	45
B3L	84	130	53	29	60	47
B4L	84	140	55	29	61	49
別　　寸						

女性上衣　　（出来上がり寸法　単位:cm）

サイズ	上衣丈	胸囲	肩巾	袖丈(半袖)	袖丈(長袖)	首廻り
7号	70	96	42	23	54	35
9号	70	100	43	24	55	36
11号	72	104	44	24	56	37
13号	74	108	45	25	57	38
15号	75	112	46	25	57	39
17号	76	116	47	25	58	40
19号	78	120	49	25	58	42
21号	78	125	51	26	58	45
23号	78	130	53	26	59	47
別　寸						

男性ズボン　　（出来上がり寸法　単位:cm）

サイズ	ウエスト	渡り巾	尻廻り
W61	61	31．5	94
W64	64	32	97
W67	67	32．5	100
A1	70	33	102
A2	73	33	102
A3	76	33	102
A4	79	33．5	104
A5	82	34	106
A6	85	34．5	108
A7	88	35	110
B2	91	36	113
B3	95	36．5	117
B4	100	37．5	119
B5	105	38．5	123
B6	110	39．5	126
別寸			

※股下は、個人ごとの採寸寸法とすること。

女性ズボン　　（出来上がり寸法　単位:cm）

サイズ	ウエスト	渡り巾	尻廻り
7号	64	32	97
9号	67	33	100
11号	70	34	103
13号	73	34．5	106
15号	76	35．5	109
17号	79	36	112
19号	84	37．5	117
21号	89	39	122
23号	94	40	127
別寸			

※股下は、個人ごとの採寸寸法とすること。

2026年度（令和8年度）

No. 3　消防吏員冬服仕様書

福山地区消防組合消防局

消防吏員冬服（上衣・ズボン）仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局（以下「消防局」という。）が発注する消防吏員冬服（上衣・ズボン）について定める。

なお、仕様については、消防吏員服制基準（昭和４２年２月３日消防庁告示第１号）に定めるもののほか、次によるものとすること。

１　総則

⑴ 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し応札すること。

⑵ 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、協議のうえ、施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。

なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。

⑶ 使用素材（表生地）の見本、表生地の原反メーカーの品質証明書並びに出荷引受証明書を、２０２６年（令和8年）１１月２４日（火）までに消防局総務課に提出し承認を得ること。

⑷ 製品完成の際は、消防局の検査を受け、手直しの必要がある場合は、協議のうえ日時を定め、その日時までにこれを完了すること。なお、消防局の課員が製作中に検査を行う場合がある。

⑸ 製品は、１着ごとに良質な袋に入れ、名前・サイズ等が容易に確認できるようにすること。

⑹ 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。

⑺ 採寸は着せ付け採寸とすること。

⑻ 納入場所・納入方法　消防局総務課　・　搬入

⑼ 納入期限　２０２７年（令和9年）３月３１日（水）

⑽ 数　　量　上衣　１３着（階級：消防士）
ズボン　１３着
※男女の別については、契約後に消防局から連絡する。

⑾ 採寸については、２０２７年（令和9年）１月１６日（土）午前中に消防局にて実施する。落札業者が採寸を行うこと。

２　型式

⑴ 上衣　ダブル、剣衿、六釦二掛け、背抜き仕立てとすること。

⑵ ズボン　パイプステムスラックス・フォワードセット・裾シングル仕立てとすること。

3 指定材料

(1) 表生地 次に示すアまたはイのいずれか、または同等品以上とすること。

1－ア	日本毛織株式会社 F7280
品　　名	カシミア
混 紡 率	毛100%
色　　相	指定色 紺
糸 番 手	2／72＊1／40
密　　度	402本＊333本 標準 （タテ/10 ㎝間＊ヨコ/10 ㎝間）
重　　量	209g／㎡以上
染色堅牢度	
汗　酸	4級以上
アルカリ	4級以上
洗　濯	4級以上
摩　擦	4級以上
耐　光	4級以上
巾 ＊ 長さ	1525㎜＊50m乱

1－イ	三甲テキスタイル㈱ AE0006
組　　織	朱子織
混 紡 率	毛100%
色　　相	7．3PB
密　　度	457本＊375本 標準 （タテ/10 ㎝間＊ヨコ/10 ㎝間）
重　　量	209g／㎡以上
染色堅牢度	
汗　酸	4級以上
アルカリ	4級以上
洗　濯	5級以上
摩　擦	4級以上
耐　光	6級以上
収 縮 率	1．0%～2．5%

2 胴・袖裏地	旭化成㈱ 54910番 色番 105番
3 襟芯	ポリエステル接着芯
4 フロント芯	綿又はポリエステル混紡の特殊接着芯（1712番同等以上）
5 増し芯	フェルト地を抱かせた増毛芯
6 小付属芯	ポリエステル混紡の接着芯
7 肩台	モルトパット10㎜厚
8 袋地	ポリエステル混紡の平織りスレーキとし、色はクリーム色
9 裁目処理テープ	胴裏またはパイピング用バイアステープ紺色
10 腰裏	ソワマーベルト50Bクリーム
11 腰帯芯	平織りポリエステル芯3mm幅
12 膝裏	ポリエステル100%平織りとし、色は灰色
13 前カン	金属製の銀色
14 ファスナー	YKK製ミトラー
15 釦（前）	消防章入り金色金属合わせボタン経20mm
16 釦（樹脂）	樹脂ボタン濃紺曇り入り 経15mm及び20mm
17 袖章	30mm幅黒色縞織り
18 階級章	6mm幅金又は銀線蛇腹
19 袖階級星	金属製の金色五分皿ネジ
20 手帳止め紐	綿又はポリエステルテープ
21 襟吊り	人絹テープ（表地素材メーカー名又はマーク入り）
22 本縫い糸	ポリエステル糸50番手

4 上衣縫製方法

1 襟	開襟とし返り襟はピークラペルとすること。
2 襟付け	上襟表はカラークロス（共地）と合わせ縫いをし身頃と地縫いとし、返り襟表は身返しとし前身を合わせてミシン縫いをし、上襟には指定の芯を入れ襟裏の折り返し線には芯と共にミシン縫いを施すこと。 また、必要に応じては芯と共に山倒し腰刺しを施してもよい。
3 見返し	返り襟は芯とすくい縫いをし、襟付きから裾まで継ぎ目無しとすること。返り襟裏側で、前身から身返しまでを芯と共にミシンで地縫いする方法は不可とする。
4 打合わせ	打合わせはダブル仕立ての6個釦の2個掛けとすること。
5 上前身頃	胸及び腰ポケットを設け、返し襟の下端より鳩目ボタン穴を2個あけ、飾りボタンを3個取り付けること。
6 下前身頃	胸の階級章止め・腰にポケットを設け、指定の金ボタンを3個（一番上のボタンは飾り）取り付けること。また、返り襟の下端に指定の樹脂ボタンを取り付けること。
7 ステッチ	上襟・返襟・フロント前端・腰ポケット雨蓋のそれぞれに巾6㎜の飾りステッチを施すこと。

8 胸　　癖	胸部にウエストラインまで左右身頃に各一本のダーツを取り立体的に仕上げること。また、表ダーツは割り縫い、裏ダーツは片倒し縫いとすること。
9 脇　　癖	胸部に裾まで左右身頃に各一本のダーツを取り立体的に仕上げ、表ダーツは割り縫い、裏ダーツは片倒し縫いとすること。
10 胸 ポ ケ ッ ト	着用時左胸に口布が表地の箱形ポケットを設け、ポケット内部には手帳止めループを取り付けること。
11 腰 ポ ケ ッ ト	左右腰部に、口布が表地の両玉縁ポケットを設け口の両端には閂を入れること。
12 腰ポケット蓋	下隅を小丸にし、裏には裏地を用いた雨蓋を腰ポケット口に取り付けること。
13 内 ポ ケ ッ ト	左右胸部裏側に、口布が裏地の両玉縁ポケットを設け、口の両側には閂を入れること。また、ポケット口の下部には指定の樹脂ボタン経15㎜を取り付けること。
14 内ポケット蓋	裏地を二つ折りにし、さらに三角に折り上げ、襞の内側にボタン穴をあけポケット口に取り付けること。
15　　裏	背抜き仕立てとすること。
16 フ ロ ン ト 芯	指定のフロント芯を表地裏に接着し、指定の増し芯を入れること。
17 肩　パ ッ ト	肩部の肩崩れがないよう指定の肩パットを入れること。
18 肩　縫　い	表地は割縫いをし、裏地は片倒し縫いをすること。また、肩部には指定の肩台を入れて型崩れのないように優美に仕上げること。
19 背　縫　い	表地は、割縫い、または「わ」でとること。割縫いとした場合は背縫いの裁ち目は指定の裁ち目テープにてくるむこと。なお、背裏地はきせをかけた片倒し縫いとし、裾は三つ折り返しをして背縫いの縫い代と鎖止めとすること。
20 脇　縫　い	表地は割縫いとし、裏地は脇縫い代に地縫するか縢ること。
21 袖　付　け	袖側の表地をいせながら身頃にミシン地縫いし取り付け、裏地はまつり縫いするかミシン縫いとすること。
22　　裾	表地は折り返し40mm以上とし、前身側の裏地は振らし億縫いとし、後身側は表地の裁ち目を指定の裁ち目テープにてくるんで、縢り止めすること。
23 袖　　口	袖口はプレートとし表地の折り返しは20mm以上、裏地は袖口より10mm以上控え、ややきせをかけ表地と地縫いとするか縢ること。また、袖口の表には総務省消防庁の準則に従い、指定の袖章及び階級を表す蛇腹線及び階級袖章（星）を取り付けること。
24 下 前 吊 る し	裏地に先端にボタン穴をあけたループを作り、裏の左脇下より取り付けて下前身頃の返し襟下に取り付けた相方の樹脂ボタン経20mmとかけられるようにすること。
25 徽 章 付 け 穴	左右の返し襟剣先に飾りボタン穴（メス不要）を縢ること。
26 階 級 章 止 め	着用時右胸部に共地ループを取り付けること。
27 洗 濯 表 示	裏の脇縫いに挟みこんで取り付けること。
28 襟　吊　り	上襟腰中央内側に取り付けること。
29 片　　布	上前身頃の裏に取り付けること。
30 エ ン ブ レ ム	左袖山より所定位置にマジックテープの台座をコバステッチで掛けること。 なお、形状及び寸法は福山消防仕様とする。

5 ズボン縫製方法

1 タ ッ ク	前身頃センターに合わせ、左右各一本外倒しとすること。
2 腰 癖	左右の後身頃に各二本のダーツを取り、立体的に仕上げること。
3 腰	腰帯付きとし、指定の芯を入れて前合わせファスナー上部に指定の前かんを付けること。
4 腰 裏	指定の腰裏を、腰裏の内側の上端よりやや控えて取り付けること。
5 膝 裏	指定の膝裏を、裾は振らして前身頃上端より膝下まで取り付けること。 また、裾の振らした部分は、耳使いするかロックミシンで縢ること。
6 小 股	閂止めとすること。
7 棒 シ ッ ク	指定の裏地又はポリエステル混裏地紺色にて制作し、またぐりに沿って取り付けること。(天狗裏と続き物可)
8 天 狗	天狗には芯を入れ、表は表地を使用し、裏には指定の裏地又はポリエステル混裏地紺色を使用して、前身頃に取り付けること。身頃に天狗を取り付ける際にファスナーの耳を挟んで地縫いをし取り付けること。
9 前 立 て	芯を入れ指定ファスナーを裏に取り付けた開閉式とし表には飾り縫いをすること。
10 天 狗 の 鼻 持 ち 出 し	天狗の鼻は、剣を天狗の表地と裏地との間に挟みこむか、天狗自体を「島」で持ち出して先端にボタン穴をあけ、上前身頃裏に取り付けた相方のボタンと掛けられるようにし、剣を挟み込んで取り付ける場合は、剣の根本上端に本閂をいれること。
11 腰 ポ ケ ッ ト	口幅150mmのフォーワードセットポケットとし、ポケット口にはステッチを施し口の上下端には本閂をいれ、着用時右ポケットにはインナーポケットを設けること。 後ろ身頃左右の上端より80mm下がって、口布が表地の口幅140mmの片玉縁ポケットの下部には指定の樹脂ボタン経15mmを取り付けること。
12 尻 ポ ケ ッ ト	裏には裏地を用いた雲形雨蓋を尻ポケット口に取り付け、中央にボタン穴をあけてポケット口に取り付けること。
13 尻ポケット蓋	割り縫いとし、2重縫い又は環ミシンとすること。また尻上部の縫い代は、表地及びマーベルト共に25mm以上とすること。
14 尻 縫 い	割縫いとすること。 割縫いとし、膝まで2重縫い又は環ミシンとすること。
15 脇 縫 い 16 内 股 縫 い 17 ベルトループ	幅8～10mm、長さ(使用部)45mmのベルトループ8本を上端より控えて取り付けるものとし真後ろは尻縫いより10mmずつ外側にずらして2本並んで取り付け、その他はウエスト周囲にバランスよく取り付けること。また、ベルトループを取り付ける際には上下共に「たこ巻き」してベルトループ内部に裁ち目が出ないようにすること。
18 裾	折り返し50mm以上で裁ち目は縢り、すくい縫いにて裾上げをすること。
19 靴 ず れ	共地にて後ろ身中央裾に取り付けること。
20 洗 濯 表 示	片布下または前立裏に取り付けること。
21 片 布	袋地に地縫いすること。

6 特記事項

(1) 寸法表に示した通りの各サイズの現品見本により、各人の着せ付け採寸を行い、念入りにそのサイズを決定するものとすること。

但し、袖丈、ズボンの股下寸法については、寸法表に示した基準にこだわらず、適正な寸法に仕上げるものとすること。

(2) 女性仕様については、前打ち合わせを男性とは逆(右前)とすること。

(3) 階級については消防士とすること。

7 サイズ表

《上衣》　　単位 cm

	着 丈	肩 巾	袖 丈	胸 囲(上り)	中 胴(上り)
A 2	69	43	55	98	88
A 3	71	45	56	103	90
A 4	74	46	58	107	93
A 5	76	47	60	112	97
A 6	78	48	62	117	101
B 2	70	46	55	108	98
B 3	71	49	56	114	105
B 4	75	50	58	117	108
B 5	77	52	60	125	120
C 3	71	43	57	98	86
C 4	74	45	60	102	88
AB4	73	46	57	112	100
AB5	75	49	59	117	112

※中胴(上り)は第2釦位置にて

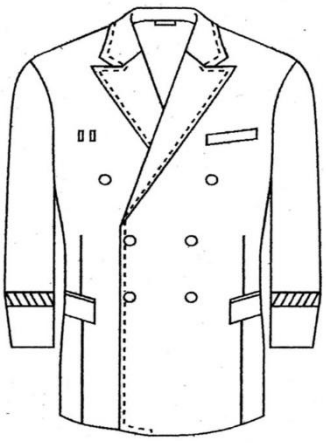
《ズボン》　　単位 cm

	ウエスト	股下
A1	70	75
A2	73	75
A3	76	75
A4	79	75
A5	82	75
A6	85	75
A7	88	75
B2	91	75
B3	95	75
B4	100	75
B5	105	75
B6	110	75

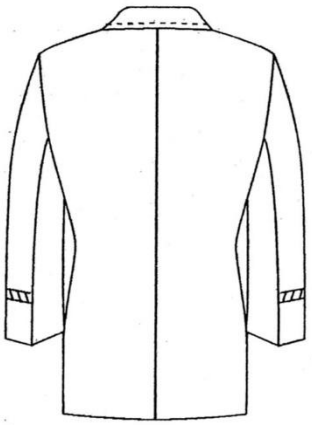
8 概要図

冬　　服

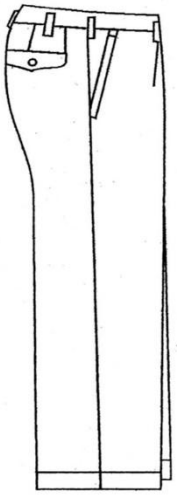
前面



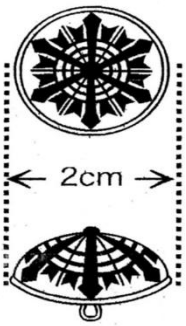
後面



ズ ボ ン



ボ タ ン

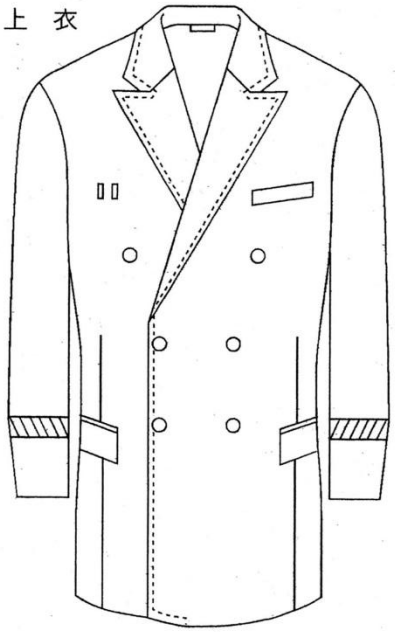


袖　　章

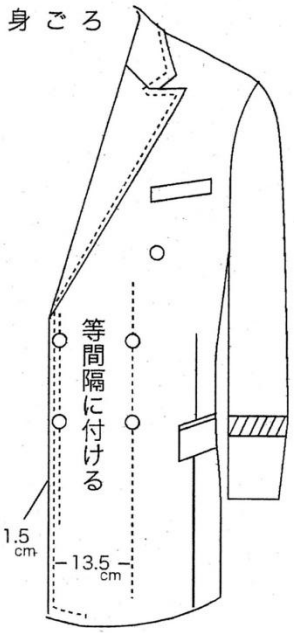


腰ポケット両玉縁

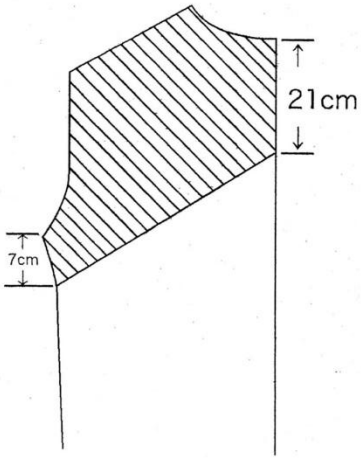
上 衣



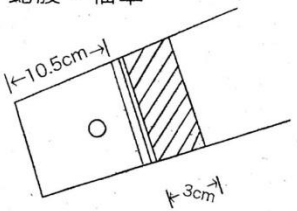
前身ごろ



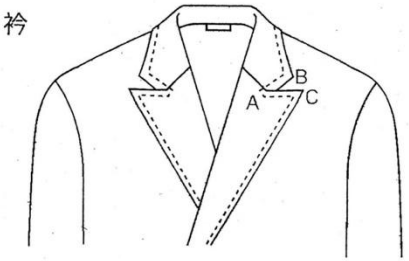
背抜き



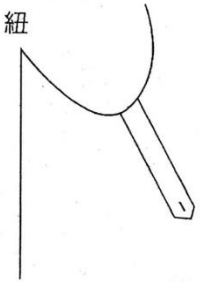
蛇腹・袖章



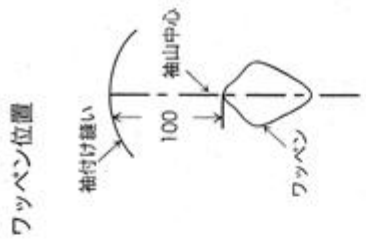
衿



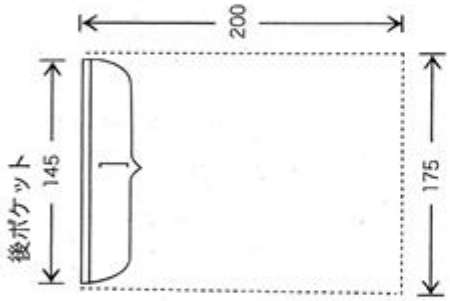
つり紐

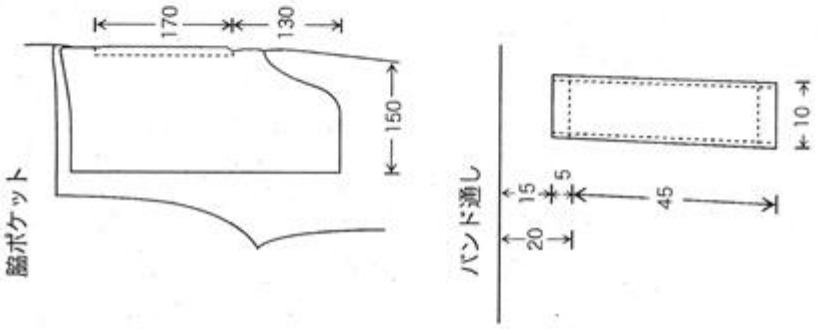


m)

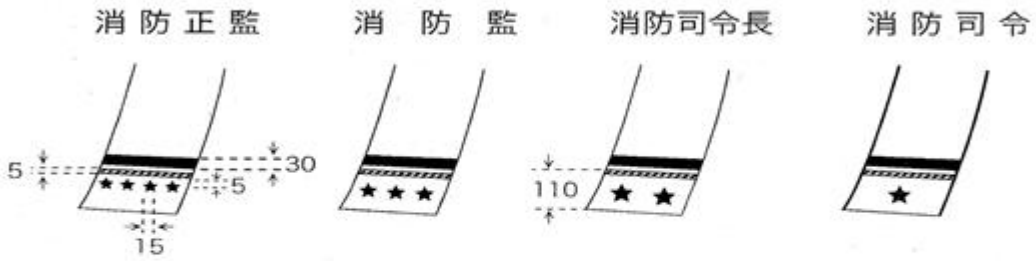

ワッペン位置
袖付け違い
袖山中心
100
ワッペン

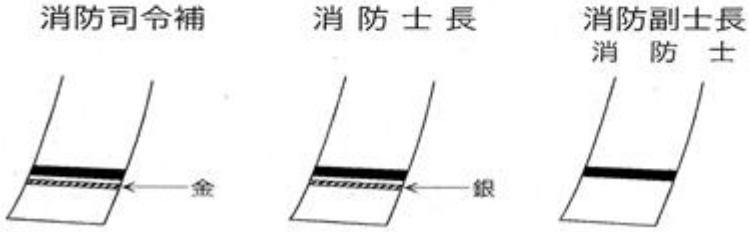
単位 (mm)

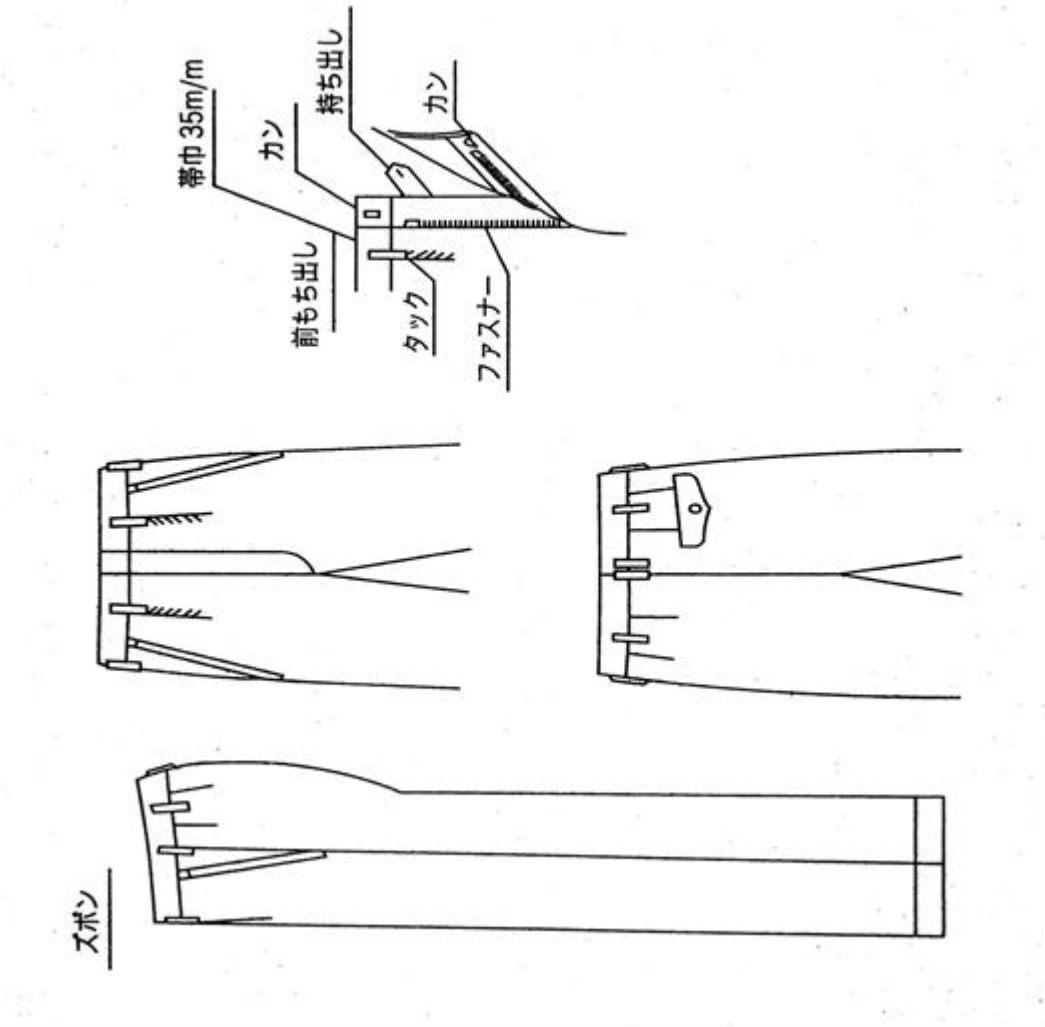

200
後ポケット
145
175


170
130
150
脇ポケット
バンド通し
10
15
5
45
20

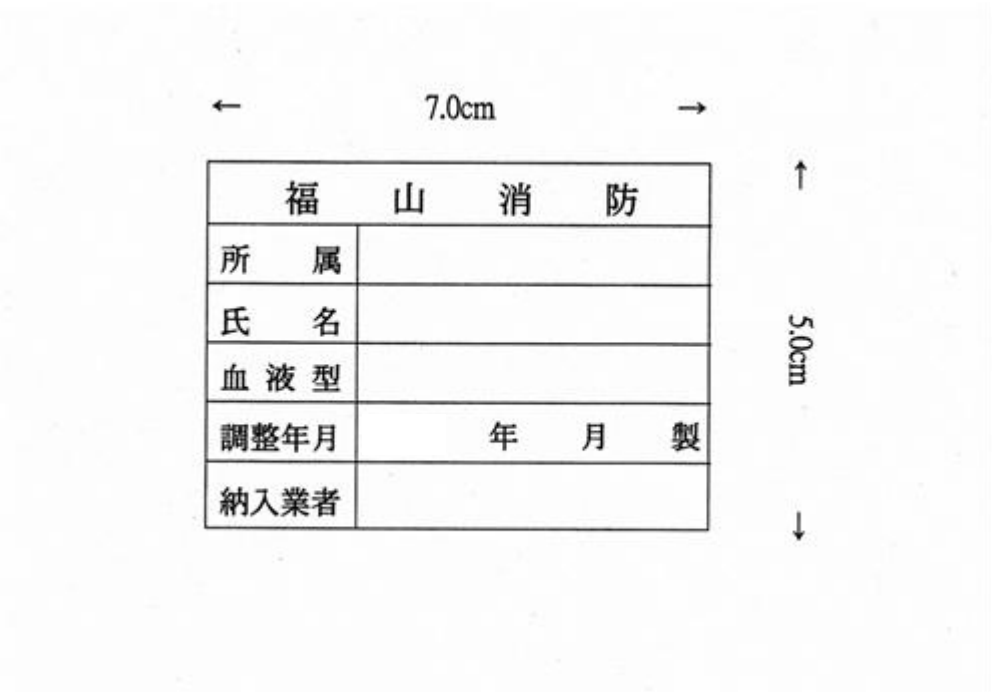
袖　　章　（単位 mm）


消防正監
消　防　監
消防司令長
消防司令
5
30
5
15
110


消防司令補
消防士長
消防副士長
消　防　士
金
銀


帯巾 35m/m
カン
持ち出し
カン
前もち出し
タック
ファスナー
ズボン

片布


7.0cm
5.0cm
福　山　消　防
所　属
氏　名
血液型
調整年月
年　月　製
納入業者

2026年度（令和8年度）

No. 4　消防吏員防寒衣仕様書

福山地区消防組合消防局

消防吏員防寒衣仕様書

この仕様書は、福山地区消防組合消防局（以下「消防局」という。）が発注する消防吏員防寒衣について定める。

1　総則

（1） 応札者は、応札前に本仕様書を熟知し、応札すること。

（2） 本仕様書の疑義については、消防局課員に質問し、その指示によって施行完成すること。細部については、消防局課員が別に指示することがあるが、本仕様書に記載されていない部分についても当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。

なお、詳細については消防局で管理している見本を参照のこと。

（3） 使用素材（表生地）の見本、表生地の原反メーカーの品質証明書並びに出荷引受証明書を、２０２６年（令和８年）１１月２４日（火）までに消防局総務課に提出し承認を得ること。

（4） 製品完成の際は、消防局の指示によって検査を受け、手直しの必要がある場合は指定の日時までにこれを完了すること。 なお、消防局の課員が製作中に検査を行う場合がある。

（5） 製品は、１着ごとに袋に入れ、氏名・サイズ等が容易に確認できるようにすること。

（6） 本仕様書の解釈について疑問の点は、消防局と十分な協議を行うこと。

（7） 納入場所・納入方法　消防局総務課・搬入

（8） 納入期限　２０２７年（令和９年）３月３１日（水）

（9） 数　量　１３着

（10） 採寸については、２０２７年（令和９年）１月１６日（土）午前中に消防局にて実施する。落札業者が採寸を行うこと。

2　裁断及び縫製等

（1） 裁断及び縫製仕上げにあたり洗等により著しく収縮変形のない方法を講ずること。

（2） 針数は地縫い、飾り縫い、オーバーロック共、条件の項目で記載どおりとすること。

（3） ドット釦は１５㎜を使用すること。

（4） 縫い糸は、表縫い糸（テトロン糸５０番）、地縫（テトロン糸５０番）とすること。

（5） 裁断各部分共、逆毛裁、襟以外の個所の斜裁は認めないものとする。

（6） 仕上げ糸くずを取り丁寧にプレスすること。

（7） ミシンの調子は上糸、下糸共つれたるみのないこと。

３ 材料

（1）表地

ア 東レ　KU2467 ヘリンボン

透湿防水加工（ラミネートフィルム）・静電防止

イ 品質　ポリエステル 100%

ウ 色　C/# K3（ネイビー）

エ 糸番　経SD75dt／36 緯B150dt／72

（2） 裏地　T44666 フリースを使用すること。

（3） 袋地　裏地を使用すること。

４ 型式

ジャンバー型

前ファスナー式、ドット釦止め、フード付、裾ゴム入り両腰片玉縁ポケット雨ブタ付とする。

５ 条件

（1） 針数 3㎝間で地縫は10針以上、飾りは11針以上、オーバーロックは8針以上とする。

（2） ファスナー・ドット釦・マジックテープ・ゴムは全て良質のものを使用すること。

（3） 縫製 糸調子は上下糸とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。

縫糸はテトロン糸を使用すること。

６ 縫製要領

（1） 衿

ア 二重衿とし、内衿はスタンドカラーとし、内側はジャージを付けること。

イ 外側の衿部裏にフードを収納し、ファスナー開閉とすること。

ウ 衿の付根に指定の衿吊りを縫い込むこと。

（2） ポケット

ア 両腰部のポケットは片玉縁とし、雨ブタを付けドット釦で止めること。

イ ポケット内部は指定のフリースを付け保温性を高めること。

（3） 内ポケット

上前身頃裏にファスナー式ポケットを設け、さらに内側に携帯電話入れポケットを設け、仕切りをいれること。

（4） 身頃

ア 前立て内側はファスナー式とし、表側はドット釦（8個）で止めること。

イ 両側に肩章を付け、先をドット釦で止めること。

ウ 裾はゴム入りとする。

（5） 袖　二枚袖とすること。

（6） 袖口　カフス部はゴム入りシャーリングとしマジックテープで調製すること。

（7） 裏仕様　　総裏とし、胴裏・袖裏・ポケット裏に指定の裏地を使用すること。

（8） サイズ　　衿下中央にはさみ込むこと。

（9） 品質表示　脇部下部にはさみ込むこと。

（10） 片　布　　上前身返し裏に縫い付けること。

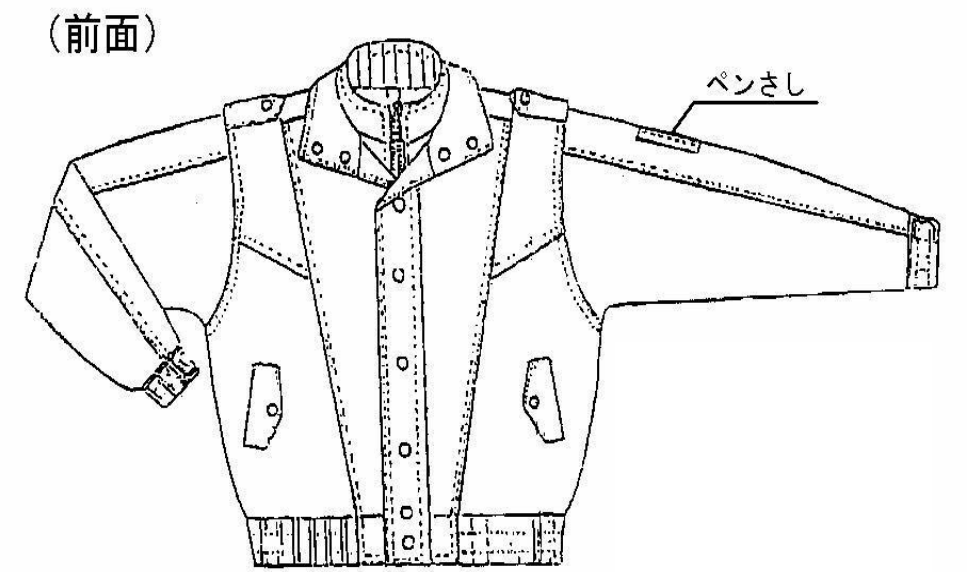
（11） 背部のデザイン及びペン差しについては別図のとおりとする。

7　サイズ表　　（出来上がり　cm）

	着丈	肩幅	袖丈	胸囲
S	63	52	54	120
M	65	54	56	125
L	67	56	58	130
LL	69	58	60	135
3L	71	60	62	140
4L	71	63	62	150
5L	73	66	64	160

９ 別図

（前面）



（後面）

